

行政報告の主な内容（5課17項目）

(1)総務課	町新年交礼会について
	十勝岳噴火総合防災訓練について
	不採算地区病院に対する特別交付税経過措置について
	自衛隊関係について
(2)保健福祉課	健康づくり推進のまち宣言について
	地域福祉計画の策定について
	子ども・子育て支援事業計画に係るニーズ調査について
(3)町民生活課	死亡交通事故ゼロ 1500日達成について
	町税等の収納対策について
	確定申告の受付について
(4)産業振興課	観光振興計画の推進状況について
	冬の観光イベントについて
	人材育成アカデミーについて
(5)教育振興課	成人式について
	東中中学校閉校式典について
	児童のクラブ活動における活躍状況について
(6)総務課	建設工事の発注状況について

行政報告

(平成26年3月定例町議会)

議員各位におかれましては、公私共に何かとご多用のところ、第1回定例町議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

この機会に、去る12月定例町議会以降における町政執行の概要について報告させていただきます。

(総務課【総務班関係】行政報告)

はじめに、年が改まった1月5日、町新年交礼会を消防2階大会議室で行い、各界から141名の参加をいただき、町民皆様の幸せと町の繁栄を願ったところであります。

(総務課【防災担当関係】行政報告)

次に、十勝岳噴火総合防災訓練についてであります。2月19日・20日の2日間、上川総合振興局地域災害対策連絡協議会及び十勝岳火山防災会議協議会との共同開催により実施いたしました。

訓練実施にあたっては、旭川地方气象台、陸上自衛隊、北海道警察、富良野広域連合消防本部、上富良野消防署、消防団など多数の関係機関にご協力をいただいたところであります。

訓練初日は、非常配備体制構築、自衛隊災害派遣準備、情報の収集と伝達訓練を主体に、2日目は職員非常招集を行い、災害対策本部を設置した後、各種の訓練を実施するとともに、本年も図上訓練を行い、錬度向上に努めました。

また、草分・栄町・中町の3地区の自主防災組織においては、高齢者

や障害者など災害時要援護者の避難支援を行う自主避難訓練や自主避難ができなかった要援護者の救出訓練も行われ、全体では 138 世帯、176 人の参加をいただいたところであります。

今回の防災訓練実施に際し、各防災関係機関のご協力に対しまして、改めて感謝申し上げますとともに、間もなく、東日本大震災から丸3年を迎えますが、当町においても防災訓練等を通じ、更に防災意識向上と安全確保に努めてまいります。

(総務課行政報告【企画財政班関係】)

次に、不採算地区病院に対する特別交付税経過措置についてですが、本年度末をもって経過措置が終了することから、昨年11月に道内の関係3町長により総務省に対し中央要望を行い、その後も各自治体個々の現状を訴える活動を行ってきたところでありますが、先般、総務省自治体財政局より、平成27年度に現行制度を見直しするべく検討を行うとのことから、平成26年度においては、経過措置を1年延長する旨の連絡を受けたところであります。

今後は、その検討内容を注視していくとともに、引き続き関係する自治体や北海道と連携し、取り組みを進めて参ります。

(総務課【基地調整関係】行政報告)

次に、自衛隊関係ですが、1月23日に富良野地方自衛隊協力会及び上富良野支部によります「上富良野駐屯地現状規模堅持更なる拡充を求める要望」を第2師団に、2月4日は北部方面総監部に、翌5日には、中央要望を北海道選出国會議員及び防衛省に行ってまいりました。

基地対策関係では、2月4日に上富良野町基地対策協議会によります

「防衛施設周辺整備対策等に関する要望」を北部方面総監部及び北海道防衛局に、2月12日から13日にかけては、中央要望を行ってまいりました。

また、部隊行事関係では、2月23日に当町で9年ぶりに開催されました北部方面音楽隊によります演奏会に、26日には、自衛隊定年退官予定者激励会に出席したところであります。

(保健福祉課【共通】行政報告)

次に、「健康づくり推進のまち宣言」についてであります。2月8日、保健福祉総合センター「かみん」において「健康づくり町民のつどい」を開催し、町民のつどいでは、ホテルオークラの藤間シェフを講師に招いた野菜料理教室や骨盤底筋体操教室、こころの健康講話のほか、各種協賛事業等が催され、盛会のうちに終了することができました。

また、「健康づくり推進のまち宣言町民大会」では、健康標語コンテストの表彰式、前厚生労働省健康局長の矢島鉄也氏による記念講演のほか、パネルディスカッションを開催し、大会の最後に、全ての町民の願いを込めて、健康長寿のまちを目指し、「健康づくり推進のまち」を宣言させていただきました。

今後は、「健康かみふらの21計画」の推進はもとより、この度の宣言の主旨に沿って、健康でいきいきとした暮らしの実現に努めてまいります。

次に、第2次上富良野町地域福祉計画についてであります。地域福祉計画策定委員会を設置し、昨年12月に素案をまとめ、その後パブリック・コメントを経て、計画策定したところであります。

この計画は、平成26年度から30年度までの5年間を計画期間として、第1次計画から引き継ぐ「支えあい、教えあい、育てあい 町民が安心して暮らせる温もりある町」を基本理念として、地域福祉の将来像を定めたところであります。

今後は、すべての町民が主体的に作り上げる福祉のまちを目指し、計画の着実な実践に努めてまいります。

(保健福祉課【子育て支援班関係】行政報告)

次に、子ども・子育て支援事業計画に係るニーズ調査についてですが、平成27年度からのスタートに向け、同計画の基礎となる子育て関連事業等のニーズなどについて、昨年12月にアンケート調査を行ったところであり、対象児童755人に対し、回収率60.8%の459人より回答を得、現在その分析作業を行っているところであります。

今後は、分析結果をもとに、検証を進め、本年中の計画策定に努めてまいります。

(町民生活課【生活環境班関係】行政報告)

次に、この1月23日をもって、町民の皆様が願っておりました「死亡交通事故ゼロ1500日」を達成することができ、今日現在1539日となりますが、これからの2千日、3千日をめざし、交通安全意識の向上や安全対策を充実してまいります。

(町民生活課【税務班関係】行政報告)

次に、町税等の収納対策についてですが、今年度の取組み状況については、国税徴収法に基づく預金調査、給与調査等の財産調査を実施し、所得税還付金、普通預金など、合計104件の差押えを執行し、

405万8千円の換価収納をいたしました。

これまでに、管理職による滞納プロジェクトを実施し、臨戸訪問徴収等により町税等108万3千円を徴収するとともに、夜間納税相談窓口を開設し、12月期には、現年度分未納者93人に対し納税催告を行い、納税の促進を図りました。

次に、平成25年分所得税の確定申告の受付けについてであります。2月17日から3月17日までの期間で、また消費税及び地方消費税の確定申告については、2月17日から3月31日までの期間で実施しており、申告者の皆さんがスムーズに申告ができるよう、所得税の申告と同時に相談・受付の対応を図っているところであります。

(産業振興課【商工観光班】行政報告)

次に、観光振興計画の推進についてであります。観光情報のIT活用化、観光客をお迎えする「おもてなし意識」の醸成、また、町内観光ルートの調査・提案などを目的として、10月から8回の研修会を実施し、延べ100人を超える参加をいただいたところであります。

今後におきましても、観光協会をはじめ各関係団体と連携し、計画目標の実現に向けて取り組みを進めてまいります。

次に、冬の観光イベントについてであります。今年も第27回「北の大文字」が厳壮的に、しかも盛大に行われ、大文字のかがり火と華麗な冬の花火の中、十勝岳の安泰と町民の幸せを参加者約1千2百人とともに祈念いたしました。

また、記念すべき50回の節目を迎えました「かみふらの雪まつり」を2月2日、日の出公園を会場に開催いたしました。当日は、天候にも恵まれ、会場には上富良野駐屯地第2戦車連隊制作による滑り台付きご当

地キャラクターの大雪像1基と、商工会青年部制作によるチューブ滑り台、役場職員互助会制作によるミニ雪像が設置され、約1千2百人の町民の皆様にご来場いただき、楽しい1日を過ごしていただけたものと思っております。

雪像制作から当日の各種イベントまで、御支援、御協力をいただきました陸上自衛隊上富良野駐屯地、建設業協会、商工会青年部、女性団体連絡協議会、自衛隊協力会女性部をはじめ、各関係機関及び協賛いただいた皆様に感謝を申し上げます。

また、2月15日から16日にかけて、本町としては8回目となるシニック・バイウェイ大雪・富良野ルート「ウィンターサーカス2014」が見晴台公園及び深山峠駐車場を会場に開催されました。町内外から多くの方が会場に訪れ、特産品のPRや交流など有意義な活動が展開されたと報告をいただいているところであります。

次に、人材育成アカデミーについてであります。本年度からの新たな試みとして、1月22日、2月6日、13日、町の将来を担う若い世代の方を対象に、各テーマ別にそれぞれ開催し、延べ66名の参加をいただいたところであります。

当アカデミーでは、農業、商工業、観光業それぞれの分野に携わり、活躍される方々のまちづくりに対する強い意欲と大きなエネルギーを感じたところであり、今後につきましても、これらがきっかけとなり、産業の垣根を超えた交流が深められ、さらなる町の発展に資してゆくものと期待をしているところであります。

(教育振興課行政報告)

次に、成人式についてであります。1月12日、保健福祉総合センター「かみん」において、町議会議員の皆さんをはじめ、多くの来賓各位のご臨席をいただき、新成人103名の出席のもと、厳粛な中で式典を挙行させていただきました。

また、上富良野安政太鼓保存会と東中清流獅子舞保存会による公演も披露され、成人としての門出を祝福したところであります。

次に東中中学校の閉校式典についてであります。2月16日、東中中学校の体育館において閉校式典と惜別会が開催され、出席したところであります。

当日は、約300人が出席し、67年の歴史を振り返るとともに、児童生徒による東中地域の伝統芸能が披露され、万感の思いの中、皆さんとともに閉校を惜しんだところであります。

次に児童のクラブ活動での活躍についてであります。上富良野小学校スクールバンドの7名が、2月15日、函館市で開催されました北海道アンサンブルコンサートに上川管内代表として出場しました。

大会では、日々の努力が実り、銀賞を受賞し、今後の更なる活躍を期待するところであります。

(総務課行政報告【企画財政班関係】)

最後に、建設工事の発注状況についてであります。12月定例町議会で報告以降に入札執行した建設工事は、3月3日現在、件数で5件、事業費総額で3億9千370万2千円で、本年度累計では58件、事業費総額25億2千26万3千400円となっております。

詳細につきましては、お手元に、「平成25年度建設工事発注状況」を配付しておりますので、御高覧いただきたく存じます。